

首都圏マンション

分譲、今年25%減

民間予測

マンションコンサルの
トータルブレイン(東京)
・港、久光龍彦社長)は
2009年の首都圏の分
譲マンション供給戸数が
前年比25%減の3万30

00戸程度にとどまるとの見通しをまとめた。

経営再建や異業種から参入で事業会社は増え
てくるが、全般に物件販
売を来年以降まで様子見
するデベロッパーが多
く、年内の供給拡大は難
しいという。

1～6月の供給は前年

同期で26%減の1万58
98戸にとどまった。同
社では7～12月は同24%
減の1万7000戸程度
とみている。

市場は大手主導で、中
堅・中小のデベロッパー
が得意な千葉県、埼玉県
など郊外物件の供給は非
常に少ない。